

2010年  
3月1日  
No.88

# さざなみ

〒520-0043  
大津市中央1丁目5-25  
小堀マンション2030号室  
**さざなみネット**  
(金融労連・全国金融産業労働組合滋賀支部)  
TEL・FAX 077-522-7868

## 金融ユニオン第1回中央委員会 賃上げ要求・組織拡大に全力を

全国金融産業労働組合（金融ユニオン）は、2月7日金融労連本部の会議室において、第1回中央委員会を開催しました。中央委員・中央執行委員14人、オブザーバー2人が参加しました。さざなみネットからは、山崎中央執行副委員長が参加しました。

(議題)・本部活動報告・支部活動報告

- ・2010年春闘要求(案)について
- ・次年度の役員定数と選挙管理委員会の設置について
- ・組織強化・拡大について(報告)

- ・AIGスター生命・ゆうちょ銀行のたたかについて(報告)
- ・会計報告

支部報告や春闘要求(案)など、職場の実態に基づく意見が多数出され、活発な討議がされました。春闘・組織強化拡大に全力をあげることを確認し、議題は全員一致で決定されました。



あいさつをする牧野委員長



## 1万円の賃上げ・最低賃金1000円の実現 非正規の正社員化は、経済再生の”特效薬”

本格化する2010年春闘。各組合は貧困解消と景気回復のために賃上げと雇用確保に全力をあげています。

労働者の賃上げ要求は切実です。賃金の推移をみると、1988年からの10年間は385万円から465万円へと80万円(21%)上昇しましたが、98年からの10年間は465万円から430万円へと35万円(8%)も減っています。

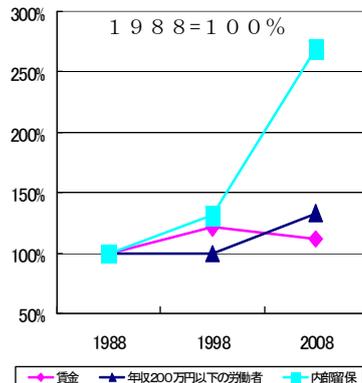
年収200万円以下の「働く貧困層」は、1988年からの10年間は1,300万人前後で推移していましたが、98年からの10年間は1,339万人から1,778万人に439万人(33%)も増えました。

日本企業の内部留保は88年からの10年間に積み増した内部留保は50兆円(31%)です。98年からの10年間は219兆円(104%)の積み増しです。

この異常な内部留保は賃金切り下げや非正規労働者の大量活用と解雇など、労働者の犠牲の上に異常に積み増されたものです。

内部留保の異常な積み増しが、日本経済悪化の加速要因になっています。内部留保の社会的還元こそ、日本経済の自律的回復に不可決です。

1万円の賃上げ、最低賃金1000円の実現、働くルール確立による非正規労働者の正社員化は、経済再生の”特效薬”です。



岩波美智子さん 画

時間外命令簿を付けたら、支店長代理から「仕事らしい仕事もしないで、なぜ付けた」と怒られました。やむなく消しておいたら、翌日、支店長から消した理由を聞かれました。今度は支店長代理から、「なぜ消した」と怒られました。

時間外書いたら「なぜ付けた」消したら「なぜ消した」

夕食の後片付けが終わり、やれやれとくつろいでいるところへ、銀行のハローサービスから定期預金の勧誘の電話がかかってきました。もうすぐ午後9時です。

午後9時前  
預金勧誘の電話

職場の声

